介護技術　一部介助

『一部介助』の介護技術

日　程　平成30年6月13日(水)（10:00～16:00）

対象者　福祉・介護、医療関係者及び興味のある方　推奨職員：(初級～中級・介護職)

料　金　会員（法人・個人）8，000円　・　一般10，000円

会　場　ウィリング横浜（横浜市港南区上大岡西1－6－1オフィスタワー内）
京浜急行・横浜市営地下鉄「上大岡駅」徒歩３分

『一部介助』で大切なことは「どのような介助をどの程度行えばよいのか」評価するポイントを知ることです。そのポイントを知らずに『一部介助』を行うと、介助をし過ぎる事で能力が低下してしまったり、間違った介助をすることで関節痛などの二次的な障害が起きてしまう可能性があります。
本研修では『一部介助』が必要な方に対して適切な介助するための評価方法や「起き上がり」、「歩行」、「移乗」などの『一部介助』方法を実践形式でお伝えします。

【　講　　師　】

特別養護老人ホーム　富岡はまかせ
福村　納　作業療法士　日本介護技術協会　認定自律介護技術インストラクター
江戸川医療専門学校（現　東京リハビリテーション専門学校）卒業後、社会福祉法人ひまわり福祉会　介護老人保健施設港南あおぞらにて作業療法士として勤務。
H24 からは同法人の特別養護老人ホーム富岡はまかせにて機能訓練指導員として勤務した後、H29 年 10 月から以前働いていた港南あおぞらに復帰し現在に至る。
地域ケアプラザにて「認知症予防」、「膝痛・腰痛予防」研修や外部研修にて「新人介助職向けの介護技術」研修の講師を実施している。
共著「現場で使える　ケアマネのリハビリ知識便利帖」（翔泳社）
共著「知っ得！らくらく！移乗・移動介助のテクニック（通所介護&リハ）」
共著「間違いだらけの自立支援（高齢者安心安全ケア）」

≪カリキュラム≫

一部介助の考え方
一部介助の評価ポイント
一部介助方法実践

≪実　践≫

○寝返り　○起き上がり○立ち上がり
○移乗○歩行○車いす自走
＊ボディメカニクスを活用した介護技術を学びます。

≪座学≫

○認知力の評価
○高齢者の特性の理解と残存機能の活用ポイント
○疾患別の注意点

法人名	※会員の方は必ず法人名をご記入下さい。
事業所名	
会員種別	（　　）会員　（　　）個人会員　（　　）一般
個人会員番号	

（公社）かながわ福祉サービス振興会（教育事業課）行
FAX：045－671－0295
TEL：045-210-0788
〒231-0023横浜市中区山下町23 日土地山下町ビル9階

連絡先	〈住所〉〒　　－　　（自 宅 ・ 法 人 ・事業所）	
	〈mail〉　　@	
	〈電　話〉　　―　　―	〈ファックス〉　　―　　―
法人サービス詳細	① 特別養護老人ホーム ② 介護老人保健施設 ③ 介護付有料老人ホーム ④グループホーム ⑤ 病院 ⑥ 訪問介護 ⑦ 通所介護 ⑧ 居宅介護支援 ⑨ 障害関係（　　） ⑩ その他のサービス（　　）	

＜参 加 者 名 簿＞　　お申込合計人数（　　　名）

No.	フリガナ / 氏　名	性別	ご職業	経験年数	①参加費
1		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他（　　）	年	1.会員(¥ 8,000) 2.個人会員(¥ 8,000) 3.一般(¥ 10,000)
2		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他（　　）	年	1.会員(¥ 8,000) 2.個人会員(¥ 8,000) 3.一般(¥ 10,000)
3		男・女	①経営者 ②管理者 ③介護職員 ④ケアマネジャー ⑤看護職員 ⑥生活相談員 ⑦サービス提供責任者 ⑧その他（　　）	年	1.会員(¥ 8,000) 2.個人会員(¥ 8,000) 3.一般(¥ 10,000)
連絡事項					